「追い込みパック」第三版
P104　生薬の表に間違いがありました。

■ 代表的な配合生薬等、主な副作用

生　薬	基　原	効　能
ニンジン（別名：高麗人参、朝鮮人参）	ウコギ科の**オタネニンジン**の細根を除いた根又はこれを軽く湯通ししたもの ※オタネニンジンの根を蒸したものは「**コウジン**」	神経系の興奮や副腎皮質の機能亢進等の作用により、外界からの**ストレス刺激に対する抵抗力**や**新陳代謝**を高める
ジオウ	ウコギ科のトチバニンジンの根茎を、通例、湯通ししたもの	血行促進、抗炎症
トウキ	セリ科のトウキ又はホッカイトウキの根を、通例、湯通ししたもの	・血行改善 ・血色不良や冷えの症状を緩和 ・強壮、鎮静、鎮痛等の作用
センキュウ	セリ科のセンキュウの根茎を、通例、湯通ししたもの	
ゴオウ	ウシ科の**ウシの胆嚢**中に生じた**結石**	・強心作用 ・末梢血管の拡張による**血圧降下**、**興奮を鎮める**等の作用
ロクジョウ	シカ科のマンシュウアカジカ又はマンシュウジカの**雄のまだ角化していない、もしくは、わずかに角化した幼角**	・強心作用 ・強壮、血行促進等の作用
イカリソウ	メギ科のエピメディウム・ブレビコルヌム、ホザキイカリソウ、キバナイカリソウ、イカリソウ、トキワイカリソウ等の地上部	強壮、血行促進、強精（性機能の亢進）
ハンピ	内臓を取り除いたマムシ	
ヨクイニン	イネ科のハトムギの種皮を除いた種子	肌荒れやいぼに用いられる
タイソウ	クロウメモドキ科のナツメの果実	主に**強壮作用**を期待して配合
ゴミシ	マツブサ科のチョウセンゴミシの果実	
サンシュユ	ミズキ科のサンシュユの偽果の果肉	
サンヤク	ヤマノイモ科のヤマノイモ又はナガイモの周皮を除いた根茎	
オウギ	マメ科のキバナオウギ又はナイモウオウギ等の根	
カシュウ	タデ科のツルドクダミの塊根	

「インヨウカク」
イカリソウはインヨウカクの基原植物です。申し訳ありませんでした。

【漢方処方製剤】
・**十全大補湯、補中益気湯**
・いずれも、構成生薬としてカンゾウを含む
・**十全大補湯**：十の全てを大きく補う
→**体力虚弱なもの**の病後・術後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、寝汗、手足の冷え、貧血に適す（胃腸の弱い人では、胃部不快感の副作用が現れやすい）
・**補中益気湯**：中（胃）を補い、気を益す（増す）
→体力虚弱で元気がなく、**胃腸の働きが衰えて、疲れやすいもの**の虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、寝汗、感冒

■ 受診勧奨

・滋養強壮保健薬は、ある程度継続して使用されることによって効果が得られる性質の医薬品だが、**1カ月位服用**しても症状の改善がみられない場合には医療機関へ

XIV 漢方処方製剤・生薬製剤

1. 漢方処方製剤

■ 漢方の特徴・漢方薬使用における基本的な考え方

問 46　（2010 年　近畿ブロック　改変）
漢方処方製剤の基本的な考え方に関する記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

a　使用する人の体質や症状その他の状態に適した処方を、既成の処方の中から選択して用いられる。
b　漢方医学は古来に中国から伝わり、日本において発展してきた日本の伝統医学である。
c　効能・効果の「しばり」において、「疲れやすく冷えやすいものの」というのは、「虚証」を表す表現である。
d　用法用量において適用年齢の下限が設けられていない場合であっても、生後３ヶ月未満の乳児には使用しないこととされている。

選択肢

	a	b	c	d
1	誤	正	正	誤
2	正	誤	正	誤
3	正	誤	誤	正
4	誤	正	正	正
5	正	正	誤	正

解答：　5